

平成 30 年 4 月 25 日

これまでに肺に嚢胞形成が認められると
診断された患者さんへ
【疫学データの調査研究への使用のお願い】

近畿中央胸部疾患センターでは「嚢胞性肺疾患患者データベース作成および新たなバイオマーカーに関する研究」という臨床研究を行っております。この研究は、ランゲルハンス細胞組織球症、キャッスルマン症、リンパ脈管筋腫症などの肺に嚢胞形成をきたす肺疾患（嚢胞性肺疾患）と診断された患者さんの患者数、新たなバイオマーカーを調べることを主な目的としています。そのため、過去に嚢胞性肺疾患と診断された患者さんのカルテ等のデータを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は近畿中央胸部疾患センター倫理委員会で審査され、承認を受けて行われます。

研究期間 2018年6月1日 ～ 2023年3月31日まで

対象調査期間 1994年1月1日 ～ 2018年5月31日まで

○過去の試料、データを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

○使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

○調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

○調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は近畿中央胸部疾患センターに帰属し、あなたには帰属しません。

○この調査研究は、近畿中央胸部疾患センターの研究費等で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで後連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

近畿中央胸部疾患センター 職名 臨床研究センター長

研究責任者： 井上 義一

TEL：072-252-3021 (代) FAX：072-251-1372 (代)